常任委員会質疑

補正予算・条例など慎重に審議しました

市民生活 常任委員会

■コミュニティー助成金の確保

Q コミュニティー助成金は宝くじの収益の一部を原資としているが、今後も確保できる見込みはあるのか。

A 人気の高い助成金ですが、貴重な財源となりますので、今後も活用していきたいと思います。

ただし、申請すれば必ず交付されるのではなく、県の審査で該当しないこともあります。

■商店街活性化

Q 市章啓発用小旗の掲示を商店街等に依頼するに当たり、商店街活性化についてどのように検討したのか。

A 市章が入った小旗を一〇〇〇枚つくり、販売促進、活性化につながればと考えています。

総務 常任委員会

■大滝村合併後の森※ダム基金

Q 森ダム基金はどうなるのか。

A 大滝村は秩父市と合併し、また森林保護の啓発もある程度達したと思っているので、本年度末に廃止する方向で検討しています。

■(仮称)大井第七小の建設費

Q 建設費は、どのくらい必要か。

A 土地代やフェンス関係の費用などを含めて、総額三九億六、六〇〇万円を見込んでいます。資金は、国の補助金五億七、九〇〇万円、起債(借金)二三億五、三〇〇万円、一般財源分として基金から一〇億三、四〇〇万円を予定しています。

「元気の出る学校づくり事業」実施校に選ばれたさぎの森小学校

福祉・教育 常任委員会

■元気の出る学校づくり地域連携推進事業

Q 元気の出る学校づくり地域連携推進事業で、さぎの森小学校を選んだ理由は。

A 児童は減少していますが、子ども・保護者・地域の人との距離が近いです。モデル事業として実施後、市内に広げていきたいと考えています。

■障害者基本計画策定の補正

Q 障害者基本計画の策定の補正は、本来なら当初予算のときに確定すべきもの。なぜ補正なのか。

A 計画の実効性を高めるため、アンケート調査にかかる費用を計上しました。

Q 手話通訳者養成講座の内容は。

A 今年度は基礎課程を実施します。将来的には六~十人の通訳者の誕生が望ましいです。

都市政策 常任委員会

■上福岡運動公園の施設利用受付場所

Q 上福岡運動公園管理公社を解散して、市直営で管理運営をするということだが、市民の施設利用申し込み受け付けをする場所は。

A 従来どおり運動公園内の管理棟で行ないます。

■道路附帯設備設置の指導

Q 開発行為の際、道路附帯設備の設置について、どのように指導しているのか。

A 道路を利用する人の安全を図り、カーブミラー、照明灯など附帯設備も市の開発指導要綱に基づき、開発業者に設置のお願いをしています。

※森ダム基金とは？　自然環境の保全、水源の涵養(かんよう)など森林への認識を一層深め、県内水源地域の森林づくり事業を支援する旧上福岡市の基金。

討論

平成18年度 一般会計補正予算

賛成

自由民主クラブ　**なお一層の行財政改革が必須**

当初予算編成後初めての補正予算は、福祉の充実と、学校地域が連携し安心安全なまちづくり施策等、厳しい財政状況の中で編成された。今後、市民サービス向上に影響がないよう、なお一層の行財政改革が必須と考え、貴重な財源の有効活用をすべきである。

反対

日本共産党　**市民生活優先の予算にすべき**

むだな公共事業を見直して、市民生活優先の予算にすべきなのに、社会的弱者に対する市独自の救済策＝セーフティーネットのかけらも見られない。上福岡運動公園のプール使用中止には、臨時の送迎バスを大井まで運行すべきである。

賛成

公明党　**学校と地域の連携推進等を評価**

委託事業である「学校と地域の連携推進」と、「障害者計画策定アンケート調査実施」を評価。上野台保育所跡地に障害者施設を要望。老朽化に伴う市民プールの中止では、十分な説明を。また、(仮称)大井第七小水道管布設工事は、地域住民に配慮をすべき。

賛成

民主党・市民クラブ　**福祉・教育・地域優先の政策を支持**

来年度は財源不足が明らかだが、(仮称)大井第七小開校へ用地が確保され、水道予算が組まれた。障害者の実情把握のためのアンケート実施や、保育園跡地に福祉施設建設も明言された。福祉・教育・地域を優先する政策を支持する。

基本健康診査無料化の復活を求める請願

反対

自由民主クラブ　**健診の充実は一定の財源確保で**

基本健康診査一部負担は、一定の財源確保により健診の充実と市民の健康づくり事業に反映されていくものである。

賛成

日本共産党　**有料化は健診のチャンスを奪う**

長野県は「治療にまさる予防」で医療費が低い。保健予防の基本健診で医療費削減を。有料化は健診のチャンスを奪う。

反対

民主党・市民クラブ　**サービスは充実、費用は低く抑えられた**

市民の健康を守る大切な制度として、厳しい財政の中でサービスの充実が図られ、費用は低く抑えられた。

提出議案と審議結果

○全員賛成　●賛成多数

■平成18年　第2回定例会

…専決処分の承認……

○平成17年度水道事業会計補正予算

●税条例の一部改正

●都市計画税条例の一部改正

●国民健康保険税条例の一部改正

…平成18年度補正予算……

●一般会計

○国民健康保険特別会計

○老人保健特別会計

○下水道事業特別会計

…条例の制定……

○長期継続契約を締結することができる契約を定める条例

…条例の一部改正……

○議会の議員その他非常勤の職員の公務災害補償等に関する条例

●税条例

○旭ふれあいセンター条例

○乳幼児保育審議会条例

○保育所の設置及び管理条例

●国民健康保険税条例

…埼玉県市町村各組合規約変更、解散及び財産処分等……

○職員退職手当組合の共同処理する事務の変更及び同組合の規約変更

○消防災害補償組合

○交通災害共済組合

…道路線……

○道路線の認定

…指定管理者の指定……

○心身障害者地域デイケア施設かみふくおか作業所

○ふれあい上福岡地域支援センター

○子育てふれあい広場

…その他……

○大井中学校校舎増築工事請負契約の締結

以上、可決

…請願……

・基本健康診査無料化の復活を求める　不採択

…意見書……

○出資法及び貸金業規制法の改正に関する　可決

・米軍基地の再編・強化、三兆円負担に対し、「日米合意」の撤回を求める

・聴覚障害者のコミュニケーション支援策を充実することを求める

・公共サービスを入札にかける「市場化テスト」法を実施しないことを求める

以上、否決